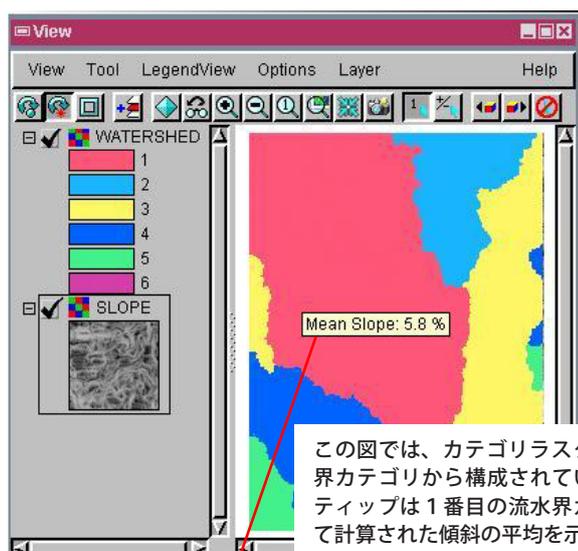


# カテゴリラスタによるラスタの集計

ご存知でしたか?... カテゴリラスタを使ってラスタの集計と統計量の計算ができます。

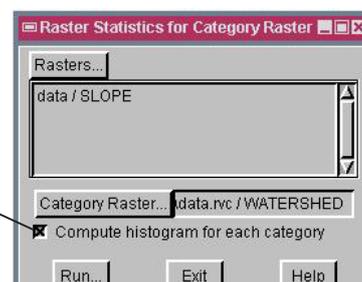
カテゴリラスタでラスタを集計することで...

- 各ラスタのカテゴリに対する統計値を計算できます。
- 各ラスタのカテゴリ毎のヒストグラム(度数分布)を計算できます。
- 計算された統計値やヒストグラムについてのデータベーステーブルを生成します。



この図では、カテゴリラスタは6つの流水界カテゴリから構成されています。データタイプは1番目の流水界カテゴリに対して計算された傾斜の平均を示しています。

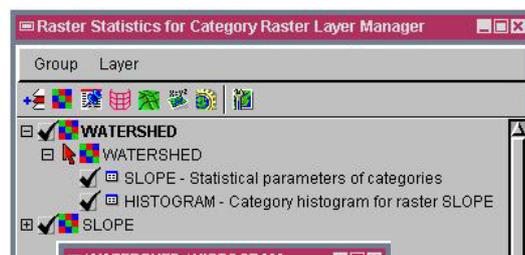
このトグルボタンはカテゴリラスタの各カテゴリに対してヒストグラムを計算するかどうかを決めます。8ビットより大きなラスタオブジェクトでは、このボタンはかすれてしまいますのでご注意ください。



この処理で選択する入力ラスタとカテゴリラスタは、セルサイズが同じでなければいけません。

	Min	Max	Mean	Mode	Median	StdDev	CellCount	NormalizeFactor
0.0	0.0	73.0	5.8	3.0	4.0	7.2	76538	1.62902476
1.0	0.0	18.0	3.9	3.0	3.0	2.3	16797	2.41497697
2.0	0.0	69.0	10.8	5.0	7.0	10.1	43157	0.87157628
3.0	0.0	74.0	10.6	5.0	7.0	9.6	30222	0.89392287
4.0	0.0	59.0	6.9	5.0	5.0	6.1	7344	1.36908326
5.0	1.0	88.0	18.7	14.0				

各ラスタカテゴリ毎にさまざまな統計量が計算されます。



Cell	Count
0.0000	5179.0000
1.0000	4151.0000
2.0000	11681.0000
3.0000	17130.0000
4.0000	
5.0000	
6.0000	

この度数分布のテーブルは、各ラスタカテゴリに入る入力ラスタのラスタ値ごとのセルのカウント数を示しています。

カテゴリラスタでラスタの統計量を計算する方法

- メニューバーから [ラスタ / 解釈 / カテゴリラスタによる集計 (Raster / Interpret / Statistics by Category Raster)] を選択します。
- [ラスタ (Raster)] ボタンをクリックして、1つまたは複数のラスタを選択します。
- [カテゴリラスタ (Category Raster)] ボタンを押してラスタオブジェクトを選択します。
- [実行 (Run)] ボタンを押します。
- プロンプトが出るのでラスタのデータベーステーブルの名前や説明をデフォルトにするか、変更します。
- 生成されたラスタのデータベーステーブルを表示します。

さらに知りたいことがあれば...

下記のマニュアルの Process の章から「ラスタ特性 (Raster Properties)」と題されたページをご覧ください。

オンラインリファレンスマニュアル

